
全国の主要レジャー・集客施設の入場者数ランキング

『月刊レジャー産業資料』8月号発刊!

特集「レジャー・集客施設ランキング2008」

総合ユニコム株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:河崎清志)は、8月1日、独自のアンケート調査によって、全国の約660か所に及ぶレジャー・集客施設における2007年度の入場者数・売上高を集計・分析、ランキング化した『月刊レジャー産業資料』8月号(定価5,460円〈税込〉)を発刊いたします。

【調査結果の概要】

レジャー施設13業種400施設、観光地・イベント7ジャンル260か所を一挙ランキング!

☆07年度の入場者数が前年度より上回ったのは357施設中140施設(06年度174施設)にとどまる。

景気後退や物価高騰の影響を受け、それまでのV字回復トレンドから一転

☆一方で「旭川市旭山動物園」(307万人)、「スパリゾートハワイアンズ」(161万人)、「常陸海浜公園」(108万人)、「水木しげる記念館」(29万人)などが過去最高の入場者数を更新

☆新規施設では「東京ミッドタウン」(3,500万人)、「新丸ビル」(2,500万人)、「ミッドランドスクエア」(1,565万人)など話題の都市型複合施設が高集客。エリア内で相乗効果も

☆集客増加率の上位には、「館林野鳥の森フラワーガーデン」「札幌芸術の森」をはじめ、フラワーパークや自然体験型の観光施設が並び、自然共生トレンド強まる

☆アンケート結果より、過去5年の景況感では38.4%が「非常に好調」「やや上向いている」と回答する一方で、今後の景況感については46.8%が「やや厳しい」「厳しい」とみており、消費マインドの低下を反映した結果に

☆経営上の課題では、「施設の魅力低下」「競合の激化」が慢性化。また昨年起きた遊園地でのローラーコースター事故、重油高騰による運営費の増大が施設経営に影響を及ぼす

【2007年度年間入場者数総合トップ10】

	施設名	2006年 (人)	2007年 (人)	07年/06年 対比
1	東京ディズニーランド・東京ディズニーシー	25,816,000	25,424,000	98.5%
2	ナガシマリゾート	11,400,000	11,420,000	100.2%
3	ユニバーサル・スタジオ・ジャパン	8,698,000	8,640,000	99.3%
4	東京ドームシティ アトラクションズ	6,600,000	6,390,000	96.8%
5	刈谷ハイウェイオアシス	5,900,000	6,000,000	101.7%
6	横浜・八景島シーパラダイス	4,774,000	5,119,000	107.2%
7	阿蘇ファームランド	4,530,672	4,115,488	90.8%
8	おかげ横丁	3,560,000	3,960,000	111.2%
9	東京都恩賜上野動物園	3,649,769	3,494,870	95.8%
10	東京タワー	3,200,000	3,225,000	100.8%

※商業施設を除く

【業種別の動向】

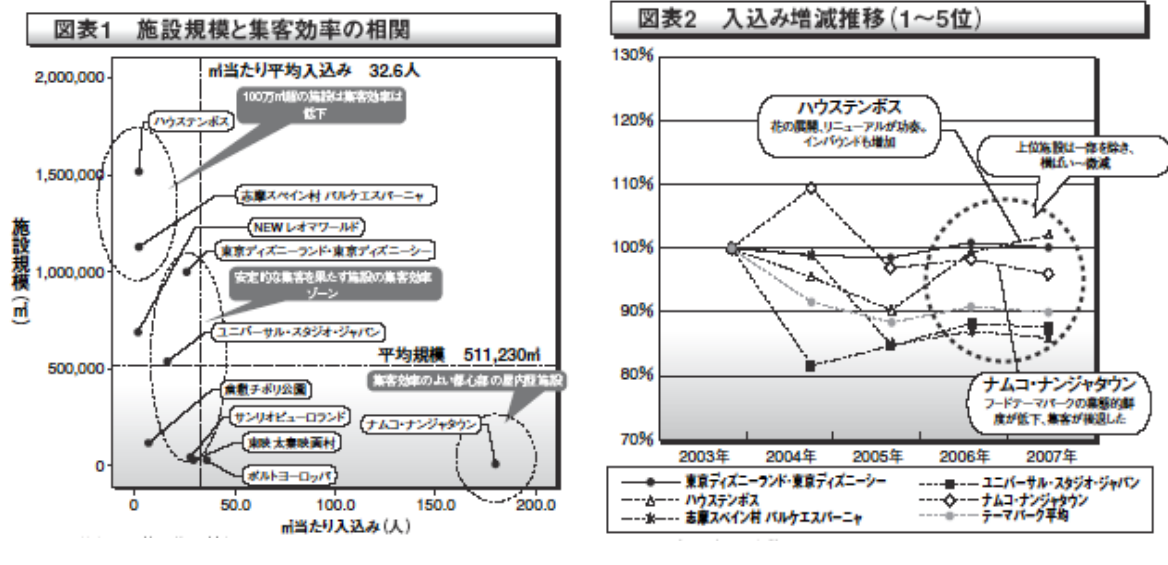
☆**テーマパーク**：2大テーマパークなど相次ぐ前年割れのなか、東映太秦映画村、時代村系が健闘
 トップ5は、①東京ディズニーランド・東京ディズニーシー (2,542万人)、②ユニバーサル・スタジオ・ジャパン (864万人)、③ハウステンボス (219万人)、④ナムコ・ナンジャタウン (216万人)、⑤志摩スペイン村 パルケエスパニーヤ (158万人)

☆**遊園地**：ローラーコースターの死傷事故が集客に大きな打撃。総集客数は4,047万人にとどまる
 トップ5は、①ナガシマリゾート (1,142万人)、②東京ドームシティ アトラクションズ (639万人)、③横浜・八景島シーパラダイス (512万人)、④よこはまコスモワールド (300万人)、⑤鈴鹿サーキット (210万人)

☆**動物園**：「旭川市旭山動物園」が牽引してきたブームも一段落、今後は正念場
 トップ5は、①東京都恩賜上野動物園 (349万人)、②旭川市旭山動物園 (307万人)、③名古屋市東山動植物園 (232万人)、④神戸市立王子動物園 (136万人)、⑤よこはま動物園ズーラシア (110万人)

☆**水族館**：「アクアマリンふくしま」「しまね海洋館アクアス」など地方の水族館は独自戦略で復活
 トップ5は、①沖縄美ら海水族館 (302万人)、②海遊館 (250万人)、③名古屋港水族館 (212万人)、④東京都葛西臨海水族園 (158万人)、⑤アクアワールド茨城県大洗水族館 (118万人)

【業種別分析サンプル (テーマパーク)】



本特集では「レジャー・集客施設ランキング 2008——都市レジャーの躍進と自然共生トレンド鮮明に」と題して、テーマパーク・遊園地・動物園・水族館・ミュージアム・アクアパーク・温泉施設・観光施設・商業施設・ドーム・アリーナ・劇場など400施設の過去5年間の入場者数・売上高と業績コメント、また温泉観光地・スキー場・公園・海水浴場・祭り・花火大会など260か所の観光地・イベントの過去3年間の入込数を業種・ジャンルごとにランキング形式で編集しました。

さらに、入場者数上位施設、業種別の集客増減比較、集客増加率トップ10、売上高増加率トップ10などの総合的な分析に加え、景況感、集客増加に向けた取組み内容、経営上の課題について、アンケートの回答をもとに業界の運営動向・市場環境の最前線に迫っております。

今日のレジャーマーケットの実態を客観的な指標と施設事業者側へのアンケート調査から読み解いたデータとして、ぜひ本誌をお手元にてご活用ください。

【会社概要】

社名： 総合ユニコム株式会社

所在地： 〒104-0061 東京都中央区銀座 2-8-15 共同ビル 4 階

設立： 1975 年 1 月 28 日

代表者： 代表取締役 河崎 清志

資本金： 5,400 万円

URL： <http://www.sogo-unicom.co.jp/>

事業内容： ●経営情報誌の出版「月刊レジャー産業資料」「月刊プロパティマネジメント」「月刊フュー
ネラルビジネス」「月刊シニアビジネスマーケット」ほか

●各種年鑑の出版（パチンコ産業年鑑、レジャーランド&レクパーク総覧）

●経営資料集・単行本の出版

●経営・開発セミナー、フォーラムの企画・開催

●企画・開発・運営のための調査・コンサルティング

●広告・セールスプロモーション・マーケティング



『月刊レジャー産業資料』 8月号 (NO.503)

[特集] 「レジャー・集客施設ランキング 2008

——都市レジャーの躍進と自然共生トレンド鮮明に」

A4判縦型・並製/160頁/定価：5,460円(税込、送料270円)

【本件に関するお問い合わせ先】

総合ユニコム株式会社 『月刊レジャー産業資料』編集部 原田

Tel : 03-3563-0039 Fax : 03-3564-2560

〒104-0061 東京都中央区銀座 2-8-15 共同ビル 4 階

【本書の編集内容・ご購入申込先】

<http://www.sogo-unicom.co.jp/leisure>

※詳細な業種・ジャンルごとのランキング資料ご希望の方はご連絡ください。